

みなさん、こんにちは。

低気圧の通過に伴い強い風が吹いていましたが、小春日和といった日が続いています。

**1. 「史跡見学会 博物館ボランティアによる歴史探訪  
～ 直良信夫の足跡をたどる ～」 第1回無事終了**

現在開催中の企画展「発掘された明石の歴史展 直良信夫と明石」に関連した行事として、「博物館ボランティアによる史跡見学会」を実施しました。担当したのは常設展示解説ボランティアグループで、実施までに周到な準備と実地踏査や資料作成を行い、当日をむかえました。



博物館ロビーから一日のはじまり



大蔵山遺跡では竪穴式住居の中も見学



白水瓢塚古墳

大蔵山遺跡では、遺跡を管理されている神戸市のボランティアの方のお世話で、竪穴式住居の中も見学できました。投上遺跡をバスの中から見学した後、直良夫妻がかつて住んだ大蔵谷山崎の住居付近では「昔はこのあたりに家がほとんどなく、見晴らしが良かったのよ。」と話された参加者もいました。次は白水瓢塚古墳(ここは私有地なので普段は入ることができません)へ。



吉田遺跡



林崎三本松瓦窯跡



藤江川添遺跡



アカシゾウ発掘地



明石原人人骨発見地

王塚遺跡公園(宮内庁管轄の遺跡)で楽しく昼食を食べたあと、午後からは吉田遺跡、林崎三本松瓦窯跡、藤江川添遺跡を巡り、いよいよ最終のアカシゾウ発掘地と明石原人発見地へ。遺跡として整備されているところ以外では、現在の道路や建物があるため遺跡の様子がわかりません。しかし、残された地形やボランティアの解説や資料によって参加者の

皆さんは「明石の大地に眠る歴史」にしっかりと触れることができたようです。「同じ明石にいてもまだまだ知らない場所が多くて大変勉強になりました。」「ボランティアの方が本当によく勉強されていることに驚きました。」といった感想がたくさん寄せられました。史跡見学会は12月3日（土）、13日（火）にも実施します。（募集は終了しています。）

## **2. 講演会「直良さんの明石時代」にどうぞ**

春成秀爾教授（国立歴史民俗博物館教授）は、1985年3月、明石人骨が化石化していたという多くの証言をもとに、西八木海岸で人骨発見地点付近の再発掘を行いました。その春成教授の講演会が来る12月10にあります。

### **講演会**

- ・ 日 時：12月10日（土）13:30～15:00
- ・ 講 師：春成秀爾氏（国立歴史民俗博物館教授）
- ・ 演 題：「直良さんの明石時代」
- ・ 定 員：100名（電話予約受付中です）
- ・ 聴講料：展覧会観覧料が必要です



企画展観覧中の春成教授



明石市立文化博物館

編集：永田浩史